



TOKYO UNIVERSITY OF SCIENCE

1-3 KAGURAZAKA, SHINJUKU-KU, TOKYO 162-8601, JAPAN
Phone: +81-3-3260-4271

2009年5月

報道関係各位

東京理科大学・「科学のマドンナ」プロジェクト
“真夏のマドンナたち”長万部サマースクール
<同時開催:男子高校生対象「長万部サマースクール」>

■日時:8月8日(土)~11日(火)3泊4日

■会場:東京理科大学長万部キャンパス

東京理科大学

東京理科大学長万部キャンパス(学長:竹内 伸、所在地:北海道山越郡長万部町)では来たる8月8日(土)~11日(火)の3泊4日の期間、全国的女子高校生を対象とした、「真夏のマドンナたち”長万部サマースクール」を開催、この参加者40名を募集します。また、同日程で男子高校生対象にした「長万部サマースクール」も開催、参加者20名を募集いたします。(両企画とも参加費無料/現地、北海道長万部町までの交通費は参加者負担)

会場となる長万部キャンパスは、基礎工学部1年生295名(内女子79名)が1年間、全寮生活を送り、基礎学問を学ぶキャンパスで、全国的にみても珍しい取り組みを行っています。

今回の2つのサマースクールは、北海道の大自然を題材に、単なる実演に留まらない参加型の実験を体験してもらい、科学の魅力を知ってもらうことを目的としています。当日は北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センターの西村裕一氏から有珠山についての講演を行っていただき、その後2グループのローテーションに分かれて、実際に有珠山のフィールドワークを行い、大自然を体験しながら科学について学んでいきます。その他、学生寮で学ぶ理系大学生と共同生活を行い、身近に接する機会をつくることで、実際の寮生活とはどういったものかを体験していただき、理系への興味を喚起していきます。

「真夏のマドンナたち”長万部サマースクール」は、女子高校生に女性理系出身者や本学女子大学院生・大学生との交流を通して、様々な「理系で活躍する女性」のロールモデルを実感していただくことを目的としています。女子大学院生を発表者としたポスターセッション「おしえて先輩!」やパネルディスカッション等を通して、将来理系で活躍するイメージ作りを行っていただくものです。

また最終日前日には、男子高校生対象「長万部サマースクール」の参加者と合流し、ジェンダーとプロフェッションについて議論し合う場を設け、男女共同参画社会の中での「女性ならではの科学」を如何に実現していくかを討論していただきます。その後、キャンパス所在地の長万部町の協力を得て、町行事である飯生(いいなり)神社例大祭の御神輿担ぎや食事会など地元とのふれあいを通して、日常ではできない体験をしていただきます。

「科学のマドンナ」プロジェクトは、近年理科離れが著しい女子中高生を対象に「女性ならではの科学」を武器として、強いプロ意識のもとに新たな科学・技術を創出する人材の育成を目指すためのものです。本プロジェクトは科学技術振興機構から、「女子中高生の理系進路選択支援事業」として採択されています。5月に東京都・神楽坂キャンパスで行われた“春のマドンナたち”に続くプロジェクトの第2弾であり、11月には千葉県・野田キャンパスにて“秋のマドンナたち”ResearchからProfessionalへ」と題したイベントを行います。

東京理科大学「“真夏のマドンナたち”長万部サマースクール」の実施概要、及び募集要項は以下の通りです。

～東京理科大学・「科学のマドンナ」プロジェクト～「“真夏のマドンナたち”長万部サマースクール」
同時開催：男子高校生対象「長万部サマースクール」
実施概要及び募集要項に関して

■企画名：東京理科大学「“真夏のマドンナたち”長万部サマースクール」
男子高校生対象「長万部サマースクール」（同時開催）

■日 時：2009年8月8日（土）～11日（火）3泊4日

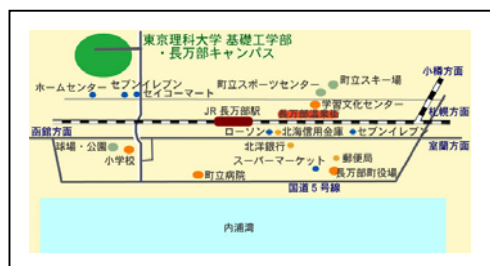
■会 場：東京理科大学長万部キャンパス（北海道山越郡長万部町字富野 102-1）
TEL. 01377-2-5111（代表）

■募集人数：①女子高校生対象：「“真夏のマドンナたち”長万部サマースクール」40名
②男子高校生対象：「長万部サマースクール」20名

■参加費：無 料（現地までの交通費は参加者負担）
※宿泊費、サマースクール実施中の食費、現地での移動、実習費など、すべて無料です。JR長万部駅までの交通費は参加者負担。

■アクセス

札幌→長万部（特急利用）2時間15分
函館→長万部（特急利用）1時間15分



■申し込み方法：

- ①女子高校生対象「“真夏のマドンナたち”長万部サマースクール」
⇒申込書を <http://www.tus.ac.jp/madonna/> よりダウンロードし、下記へ郵送。
- ②男子高校生対象「長万部サマースクール」
⇒申込書を <http://www.tus.ac.jp/news/oshamanbess/> よりダウンロードし、下記へ郵送。

【送付先】〒162-8601 新宿区神楽坂 1-3 東京理科大学 広報課

申込受付期間：2009年6月30日までの消印有効（定員になり次第締切）

※定員を超えた場合、原則として先着順とするが、参加人数は各高校あたり2名まで。

■プログラム

時間	プログラム名
8月8日(土)	
15:00~16:00	受付開始
16:00~16:30	開校式、オリエンテーション
17:00~18:30	宿泊部屋対抗キャンパスオリエンテーリング
18:30~19:30	交流会
19:30	天体観測
8月9日(日)	
8:30~9:30	講演会「有珠山」 北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター助教 西村 裕一氏
9:30~10:00	集合写真
10:00~16:30	有珠山巡検
17:30~18:30	交流会(バーベキュー)
18:30~20:00	「おしえて先輩!」/ パネルディスカッション(女子企画) 模擬講義(男子企画)
20:00	天体観測
8月10日(月)	
8:30~12:00	ショートプレゼンテーション ポスターセッション
13:00~16:30	実験体験
19:00~20:30	飯生神社例大祭(長万部町行事)、御神輿担
20:30	天体観測
8月11日(火)	
9:00~9:30	アンケート実施、閉校式

■長万部キャンパスにおける全寮生活について(ご参考)

基礎工学部の1年次の学生が学ぶ長万部キャンパスでは、(1)深い心の交わりと相互研鑽の得られる全寮制教育、(2)自然と地域に密着した様々な学校行事、(3)確かな基礎学力を養成する授業科目、(4)自主性、協調性、社会性を培う課外活動の4つを掲げて実践し、大学で大自然に触れながら全寮生活を送るという貴重な経験が生涯の財産となり、人間性を豊かなものにしていきます。

さらに学生全員が全寮制の4人1組の部屋で生活することにより、学生同士の深い心の交わりと相互研鑽を目指しています。

～報道関係者並びに読者の皆様からのお問い合わせ～

東京理科大学 広報課(担当:小原・林)

TEL: 03-5228-8107 FAX: 03-3260-5823

E-mail: koho@admin.tus.ac.jp